

令和7年3月23日(日) 6時 完成予定 西九州自動車道(佐世保道路) 佐々IC~佐世保中央IC 4車線化 ~完成と同時に通行料金が新たな料金に~

【完成予定区間】
西九州自動車道(佐世保道路)佐々IC~佐世保中央IC/9.9km
※4車線化工事完成および新たな料金への変更にあたり、令和7年3月22日(土)20時~23日(日)朝6時に夜間通行止めを実施予定。詳細については、改めて発表するとしている。
【完成による整備効果】
◆さらなる安全性の向上
対面通行による暫定2車線区間は、4車線区間に比べて、交通事故が発生した場合、死亡事故となる割合が高くなっている。4車線化により、中央分離帯を設置し上下線が分離されることで、対向車線への飛び出しを防止し、安全性が向上することが期待される。
◆災害時のリダンダンシー機能強化
異常降雨によるのり面崩壊等の災害時において、対面通行となる暫定2車線区間では、復旧工事がすべて終わらなければ通行する車線を確保することが困難なことから、通行止めが長時間必要になる。4車線以上の区間では、被災した側の車線の復旧工事をしながら、同時に反対側の車線を対面通行運用するなど、車線を有効に活用することで、災害時の迅速な交通確保などが可能となる。
◆救急医療活動の支援・地域産業の活性化
①救急医療活動の支援
佐世保市消防局は、佐世保市内の他、隣接する一市5町を管轄しており、救急搬送時に佐世保道路を利用している。佐世保道路は、渋滞時の、佐世保市中部の救急医療機関への到着がより短縮され、搬送時の患者への負担軽減が期待される。
②地域産業の活性化
沿線には工業団地が立地しており、佐々IC~佐世保大塔ICの開通以降、佐々IC付近のウエストック/佐世保、鹿町工場適地等が完成している。現在、相浦中里IC付近にある佐世保相浦工業団地が分譲中である。
4車線化により、物流の効率化や確実性の向上が図られ、新たな企業が進出することで地域産業振興や雇用創出が期待される。

現行料金				
軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大型
100円(100円)	160円(160円)	210円(210円)	260円(260円)	420円(420円)

現行料金				
軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大型
100円(100円)	160円(160円)	210円(210円)	260円(260円)	420円(420円)

新たな料金				
軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大型
280円(280円)	370円(370円)	470円(470円)	630円(630円)	1,030円(1,030円)

※記載の料金の○内は非ETC車の料金。

振

地球温暖化が叫ばれ、道路で積雪による立ち往生が起ころうとしているのではないかと考えられている。個人的には、温暖化により気温が低い時期が短くなっても、雪は降るときには降り、その際の降り方が雨と同様、短時間かつ限られた地域に集中するようになってきたことが影響しているのではないかと考えている。

積雪期の道路利用についての雑感

積雪期は、現在も思いのほか身近に存在しているもの。立ち往生の防止に効果的なのが、積雪がひたひたになる前に予防的に通行止めを行い、その間に除雪を集中的に行うことだ。一方で、予防的通行止めを実施すると、それが及ぼす影響も相まって「そもそもやる必要があるのか」が問われることも考えられる。

高速道路の通行止め・規制情報

- 【工事通行止め】
◇首都圏中央連絡自動車道 各日20:00~翌5:00
坂東IC~つくば中央IC 2月21日(金)
つくば牛久IC~稲敷IC 3月10日(月)~11日(火)
阿見東IC~稲敷IC 3月12日(水)~14日(金)
◇東海環状自動車道 山梨IC~関広見IC
3月3日(月)~3月14日(金) 各日20:00~翌6:00
◇山陽自動車道 山口南IC出口
3月3日(月)~3月18日(火) 各日20:00~翌6:00(土日除く)
◇九州自動車道 小倉東IC出口ランプ(上り線:山口方面)
3月3日(月)~3月13日(木) 各日22:00~翌6:00(土日除く)
【リニューアル工事】
◇小田原厚木道路 小田原東IC~二宮IC
4月7日(月)9:00~8月8日(金)24:00
(4月12日(土)、4月13日(日)、4月19日(土)、4月20日(日)、4月26日(土)0:00~5月7日(水)8:00除く)
◇名神高速道路 彦根IC~八日市IC(上下線)
4月16日(水)19:00~
【集中工事】
◇名古屋第二環状自動車道 植田IC~名古屋西JCT
東名阪自動車道 名古屋西IC~亀山IC
4月1日(火)22:00~4月24日(木)24:00

料金所	料金所
都心環状線	宝町、汐留、芝公園(内)(外)、飯倉、代官町、神田橋(内)(外)、霞が関(内)(外)
1号上野線	北上野[入谷]、上野
1号羽田線	芝浦(上)(下)、勝島、鈴ヶ森、空港西
2号目黒線	天現寺
3号渋谷線	高樹町、池尻、三軒茶屋
4号新宿線	代々木、永福(上)(下)、新宿、初台、幡ヶ谷
5号池袋線	西神田、飯田橋、北池袋、板橋本町(上)(下)、一ツ橋、護国寺
6号向島線	浜町、駒形、向島(上)(下)、堤通(上)(下)
6号三郷線	加平(南)(北)
9号深川線	福住、木場
10号晴海線	豊洲、晴海
中央環状線	王子北、王子南、小菅、千住新橋(内)(外)、扇田橋(内)(外)、船堀橋、中野長者橋、西池袋、中環大井南、富ヶ谷、初台南、滝野川、高松、四つ木(内)(外)、清新町
川口線	鹿浜橋(上)(下)、足立入谷、加賀、安行
埼玉新都心線	新都心(上)(下)、さいたま見沼
埼玉大宮線	浦和北、浦和南(上)
湾岸線	湾岸環八、臨海副都心、新木場(西)(東)、大井、三溪園、磯子
神奈川1号横羽線	横浜駅東口
神奈川3号狩場線	石川町、永田、新山下(上)(下)
神奈川6号川崎線	殿町
神奈川7号横浜北線	新横浜(上)(下)、馬場

ETC専用運用中(35箇所)
令和7年度末までにETC専用化する料金所(55箇所)
※上り下り・内回り外回りが同名の料金所は同時にETC専用化
※対象の料金所は関係機関との協議等により変更する場合あり

令和7年度より新たにETC専用入口を拡大

首都高速道路株式会社 ETC専用入口として運用を開始する。
令和7年5月下旬から、首都高速道路におけるETC利用率(98.4%)令和6年11月)も踏まえ、現在運用している35箇所のETC専用料金所に加え、令和7年度に新たに55箇所(累計90箇所)がETC専用になる。ETC専用料金所はETC専用車(ETC専用料金)がETC専用車載器を搭載していない車両は利用できない。

ETC専用入口の拡大に向けて更新時期を迎えた料金所のリニューアル工事を順次開始し、工事完了後は

「せとうち島旅フェス2025 ~アートと学びの島々~」開催

JB本四高速では、瀬戸内の島々との出会いを届け、交流の場、楽しみ、学びの場となるよう、4回目となる「せとうち島旅フェス2025」を、アートと学びの島々を、与島PAにて開催する。瀬戸内の島々を眺めながら、クルーズ船や瀬戸内の特産品を使用した料理、SDGs・アート体験など、瀬戸内を五感で感じ、瀬戸内の島々について楽しく学べる体験や展示を実施する。

【開催日時】
令和7年5月17日(土)18日(日)9時30分~16時00分(天候不良等により、中止になる場合があります。)

【会場】
◇本会場：瀬戸中央自動車道と与島PA
◇サテライト会場：本島、讃岐広島(香川県丸亀市)※入場無料。ただし、与島PAまでの往復の交通費は別途必要。また、サテライト会場までのクルーズ船の料金も別途必要。
《昨年の開催状況(せとうち島旅フェス2024)》

◇プログラム① 島旅放送局
与島PAに特設ブースを設けて、サテライト会場でのイベントの様子を紹介する。また、瀬戸内の島々の魅力を発見できるようなプログラムも検討している。

◇プログラム② 島旅クルーズ
与島PAにて、瀬戸内地域やSDGsに関する体験・PRブースをメインに、地元の産品に特化した飲食・物販ブース、観光PRブースが集まったマルシェイベントのほかアート展示を開催。

◇プログラム③ せとうちマルシェ
与島PAにて、瀬戸内地域やSDGsに関する体験・PRブースをメインに、地元の産品に特化した飲食・物販ブース、観光PRブースが集まったマルシェイベントのほかアート展示を開催。

◇プログラム④ インフラツアー
与島PAを中心に、瀬戸大橋塔頂体験などのインフラツアーを実施。

◇せとうち島旅フェス2025では、昨年のプログラムに加えて、新たに瀬戸内の島々の魅力を発見できるようなプログラムも検討している。

イベントの詳細は、4月上旬に発表するとしている。また、特設サイトも同時期に公開予定。
※内容は変更となる可能性がある。
《主催》
本州四国連絡高速道路株式会社
《総合プロデューサー》
小林希(せとうちアンバサダー・旅作家・一般社団法人日本旅客船協会船旅アンバサダー)

個人的には、温暖化により気温が低い時期が短くなっても、雪は降るときには降り、その際の降り方が雨と同様、短時間かつ限られた地域に集中するようになってきたことが影響しているのではないかと考えている。